

| | | | | |
|------|----|-----|-----|-----------|
| 教科 | 科目 | 単位数 | 年次 | 全員／コース／選択 |
| 保健体育 | 体育 | 2 | 4年次 | 全員 |

1. 学習の到達目標

各種の運動の合理的な実践を通して、運動の技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正・協力・責任などの態度を育て生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。

2. 学習の評価

| 評価の観点 | 関心・意欲・態度 | 思考・判断 | 運動の技能 | 知識・理解 |
|-------|--|---|--|--|
| 評価の規準 | 運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、公正、協力、責任などの態度を身に付けるとともに、健康・安全に留意して自ら運動をしようとする。 | 自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、活動の仕方を考え、工夫している。 | 自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行うとともに、運動の技能を高めている。また、自己の体力や生活に応じて体力を高めているための運動の合理的な行い方を身に付けている。 | 社会の変化とスポーツ、運動技能の構造と運動の学び方、体ほぐしの意義と体力の高め方に関する基礎的な事項を理解し、知識を身に付けている。 |
| 評価の方法 | 授業態度、学習の取り組み状況、課題・ノートなどの提出物の状況、小テストなどを総合的に判断して評価します。 | | | |

3. 教科からのメッセージ

体育の授業では主に球技の授業を行っており、学期ごとに種目を変えています。
単に一過性の楽しさの追求だけでなく、技能を習得し高めたりする喜びや、運動の特性に応じた楽しさや喜びを味わうことが大切です。

令和6年度 「体育 4年生」 年間指導計画

| 学期 | 月 | 単元(時間配分) 学習内容 |
|------------|-------------------------------|--|
| 前 期 | 4 5 | 【体づくり運動】 ・オリエンテーション・体ほぐしの運動・体力を高める運動 ・スポーツテスト 【体育理論】 |
| | 5 6 7 9 | 【選択Ⅰ】 球技 ・オリエンテーション・バスケットボール・バレーボール・バドミントン・卓球 |
| 後 期 | 10 11 12 1 2 3 | 【選択Ⅱ】 ダンス ・オリエンテーション・創作ダンス・リズムダンス 球技 ・オリエンテーション・バスケットボール・バレーボール・バドミントン・卓球 |